

平成30年度

新居浜市立金栄小学校

防災カード



西の土居地区 A班

災害時 危険な場所



- 災害時空き家が崩れる可能性がある。

災害時 役立つもの



- 公民館の自販機は、災害時のみ無料で飲み物がもらえる。
- 公民館は避難所になるが、地震の時は使用可能で、大雨の時は使用できないこともある。

災害時 危険な場所



- 平成16年に氾濫したのでまた氾濫するかもしれない。
- 台風24号の時は、橋の下まで水位があがった。

災害時 危険な場所



- 大雨などで増水しているとき落ちると危険である。
- 大雨が降ると、道路と水路がわからなくなるため、避難するときは、十分注意しないとイケない。

西の土居地区 A班



災害時に何が起きる

- 水がたまり溢れ出す。
- 漏れ出して、用水路が分からなくなる。
- そして用水路に落ちる人が出てくる。

水が、溜まりやすい所



- 災害時、川が氾濫する。
- 氾濫すると、アンダーパスに水がたまり、避難ルートとして使用できない。

災害時、役に立つ物



- 公民館には、災害時非常食を作る道具がある。
- 災害時に無料でもらえる自動販売機がある。

避難所

金栄小学校【避難所】

金栄公民館【避難所】



- 金栄公民館には、お水などの食料備蓄、救助工具セット、発電機などがある。

避難所



- 災害時には、高齢者や体の悪い人を受け入れる福祉避難所となる。
- 避難所看板には、海拔が記載されているので、津波が来るときに判断することができる。

大雨の時に、溢れそうになった川



- 災害時、川が氾濫しあふれると 道路が見えなくなる。
- 避難所である金栄公民館のすぐ横に東川があるため、避難経路を考えておく必要がある。

地震の時 危険



- 電信柱が倒れると危ないので、避難の時は注意が必要である。
- 古い家は壊れることがある。

大雨の時



- 川が氾濫したら住民の家が浸かる可能性がある。
- 川が氾濫し、道路が見えなくなり川に落ちる可能性がある。

西の土居地区 B班



- 水路が大雨で崩れたりあふれる可能性がある。
- 水路からあふれたら、道路との境がわからなくなり、転落する可能性がある。

西の土居地区 B班



- 災害時に空家は、人が住んでいる家よりも早く崩れたりするおそれがある。

西の土居地区 B班



- 地震などの時、ブロック塀が倒れる恐れがある。
- ひび割れたブロックの近くを避けて避難しない。

西の土居地区 B班



- 災害や大雨の時、洪水になったり、流木が流れてきて橋が壊れることがある。
- 平成16年災害の時に流木が流され、橋の上まで来て通行できなかった。

西の土居地区 B班



- 災害や大雨の時、洪水になったり、流木が流れてきても砂防ダムに貯めることができる。
- 平成16年災害時には、砂防ダムがなかったため、老人ホームの中に土砂が流れた。

西の土居地区 B班



- 公民館の防災倉庫の中には、災害時に役立つものがたくさん入っている。
- 避難所で使う、扇風機など生活するのに使うものも準備している。

西の土居地区 C班



西の土居自治会館

災害の時に避難所になる。



電柱

地震が起きた時に倒れてくる。

危険な場所



コンクリートが割れて、危険である。



ブロックの塀が倒れてくると避難するときに危険である。

西の土居地区 C班



- 災害時に役に立つ資機材、非常食、飲料水などがたくさんあるが、賞味期限にも気を付けたい。
- 災害時にいろいろなお知らせしてくれる防災行政無線があり便利である。

西の土居地区 C班



- 公民館は、災害時にここに逃げれば安心であるが、地震の時と大雨のときには、使い分けが必要となる。
- 西の土居自治会館は、一時的な避難所となっている。

西の土居地区 C班



- 電線は、暴風で揺れることが多いので、台風の際には気を付けたい。
- 小さい水路は、大雨が降ると水があふれる可能性がある。

西の土居地区 C班



災害時に、ごはんがたくさん炊ける。



災害時に役立つものがたくさん入っている。

政枝地区 D班



- 避難所である金栄公民館に災害時に無料で飲むことができる自動販売機がある。
- 滝の宮水源地には、タンクに水をためているため、災害時に水が使える。

政枝地区 D班



自転車道路から北側に向かって急な角度の坂があるため、大雨が降った時には下に雨が流れてくる。

自転車道路から西に向かって下っており、近くに尻無川があるのであふれたら流れる可能性がある。

政枝地区 D班



福祉施設エール
福祉避難所になる。

金栄公民館
災害時に役立つものがある。

政枝地区 D班



尻無川
過去に流木が橋脚に掛かり、氾濫したことがある。

政枝小橋
流木がかからないように橋脚がない橋げたに架け替えた。

政枝地区 D班



- 公民館に災害時に使用するものなどを置いている。
- 災害時の飲料水、非常食を保管している。
- 災害時、とても役に立つ資機材を置いている。
- 自動販売機は、災害時に無料で飲料がもらえる。

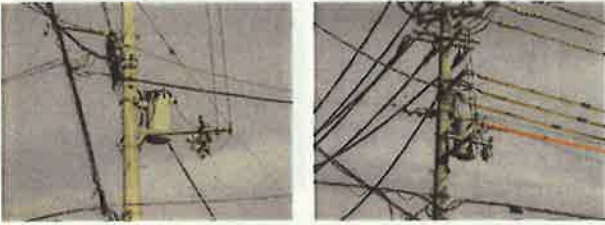
政枝地区 D班



ブロック塀に亀裂が入っており、地震発生時に倒れるかもしれないので危険である。

空き家が痛んでおり、災害時でなくても崩れるかもしれないのでとても危険である。

政枝地区 E班



- 地震や強い風が吹いたとき、電柱のトランスという重いものがついているので、倒れやすい。

政枝地区 E班



- 流木が流れてくると橋脚に詰まり、水があふれる可能性がある。
- 平成16年災害の時には、流木が原因により、越水した。

政枝地区 E班



- 鉄格子にごみがひっかかると、災害時大雨が降ると、ごみで水がつまり、あふれる可能性があり、あふれると道路との区別がつかなくなる。
- 定期的なごみをのけないといけない。

政枝地区 E班



避難所には、防災倉庫があり、中には災害時に役に立つものがたくさん入っている。

災害時ドリンクが無料で配られる。

政枝地区 E班



防災行政無線

地震が起きたときに、Jアラートがいち早く流れる。

政枝地区 E班



もしこの木が倒れたら、道がふさがる。



避難ができない

政枝地区 F班



- ブロック塀が地震などがおきると倒れてる道をふさぐので車いすの人は避難できない。
- ブロックの下敷きになる可能性があるため、避難経路として使用しない。

政枝地区 F班



- ブロック塀が古く崩れそうで危ない。
- 地震などがおきると道をふさぐ。
- 一人しか通れないので危険

政枝地区 F班



- 空き家なので地震で崩れる可能性がある。
- ブロックで作られた倉庫も地震で倒壊する可能性があるため、避難ルートに指定しない。

政枝地区 F班



- 水路の幅がせまくて高さもあまりないので、水かさが増えたと危険である。
- ブロックにひびが入っていて、倒壊する可能性もあり危険である。

政枝地区 F班



- 危険な場所ブロック塀があり地震のとき倒れてくるかも知れない。
- 避難所の近くなので、避難の際には注意が必要である。

政枝地区 F班



- 塀が壊れかけているため、地震のとき倒れてくる。
- 塀から離れて避難する。

高木地区 G班



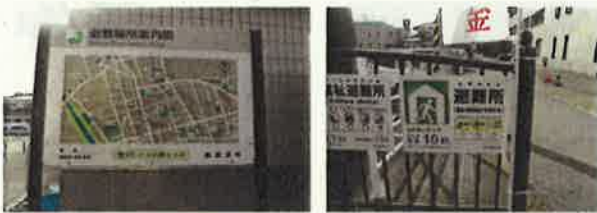
- 消火栓は、消火活動時には役にたつものである。
- 火災が起きたときに使用して火を消す。
- 断水時に使えないのが短所である。

高木地区 G班



- 橋げたに付けられた量水板で水位を確認する。
- 防災行政無線を使用して、市役所などに映像を送っている。
- 水位監視カメラで24時間監視している。

高木地区 G班



- 金栄校区の一般避難所及び福祉避難所に避難所の掲示板がある。
- 避難所の掲示板には、海拔がかかれていますので、津波が来た時の浸水の判断することができます。

高木地区 G班



- 台風の時、川の水に流木が流され、橋げたに流木がつまり、川の水があふれる。
- 浸水時には、下り坂になっている方向へ水が流れていくので避難する時には注意しなければならない。

高木地区 G班



- セブンイレブンは、災害が起こったときに、食料品が、手に入る。
- 食料が無くなると、補充されるまで時間がかかる。

高木地区 G班



- このビルは、地震が来たときに、ガラスが割れて、その下にいる人が危ない。
- 人が下にいたら、ガラスの破片でけがをするため、揺れがおさまるまで近づかない。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 災害時大雨が降ると鉄格子にごみがひっかかり、ごみで水路がつまり、あふれる可能性がある。
- あふれると道路との区別がつかなくなり、転落する可能性があるため、定期的にごみをのけないといけない。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 災害時の時に、スーパーで食料などが買える。
- 自動販売機で飲料水が手に入る。(品物がある限り)

庄内・高木・久保田地区 H班



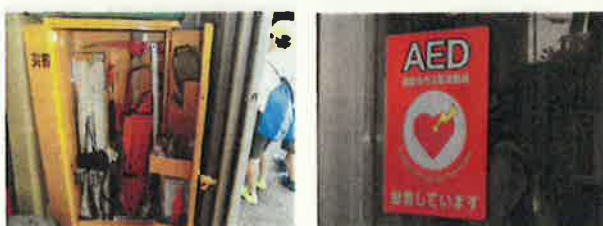
- 避難所の看板には、海拔、洪水、高潮、土石流、がけ崩れ、大規模な火災の際に使用できるかできないかが記載している。
- 川の近くなどで、浸水の恐れがある避難所は、注意が必要である。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 公民館には、防災行政無線が設置されており、J-アラートを通じて緊急地震速報等が放送される。
- 防災行政無線には、停電を想定して、バッテリーが設置されている。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 救助工具セットは、人がブロック塀などにはさまれた時に使い、救出する。
- 人が倒れた時に使うAEDが設置されている。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 避難所で保管している、ご飯を炊くときに使われる大型のかまどが保管されている。
- 停電の時に使用する、発電機、コードリール、夏場使用する大型扇風機が保管されている。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 道路の傾斜により、氾濫すると水が住宅街に流れ込んでいく。
- 道路の傾斜が急であるので、大雨の時は近くが危険となる。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 防災ベンチは、災害時にコンロとして使うことができる。
- 救助工具を使用して、人を救出することができる。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 災害が発生した際には、保健センターで、看護師資格を持っている人が応急手当をしてくれる。
- 金栄公民館の防災行政無線から、災害時に放送が流れる。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 東川、金栄橋の橋脚に設置された、量水板から水位を確認することができる。
- 水位センサーの穴に水が入ることで、水位がわかる。
- 無線の電波を通じて、水防本部、スマホなどで水位情報が確認できる。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 今にもくずれそうな空き家が避難所の近くにあるので、避難してくる時に気をつけないといけない。
- 地震がきたら近づかない。
- コンビニでは、食料、飲料水が手に入る。
- お金がいる。

庄内・高木・久保田地区 H班



- 緊急の場合は、無料で110番や119番に電話ができる。
- 駅前公園には、災害時にかまどとなる防災ベンチがあり、災害時には、炊き出しを行える。

坂井地区 I 班



- 火事の際に、貯水口を使用して消火する。
- 防火水そうは、耐震性であり、震度7まで耐えることが可能である。
- 水量は100㎡、まで水をためることができる。

坂井地区 I 班



- 地震が起こった時に高いかべが崩れてしまう可能性がある。
- 地震が起こったときには、高い壁には、近づかない様に避難する。

坂井地区 I 班



- 地震がおきたときには、歩道橋の強度がわからないため、通行しない方がよい。
- 高木交差点から新居浜駅方向へは下り坂となっているため、大雨が降った際には駅に向かって水が流れる。

坂井地区 I 班



- 駅前公園には、災害時に使用できる防災ベンチが設置されており、かまどで炊き出しが行える。
- 100㎡の耐震性水槽が設置されており、断水でも水がある間は、消火用水として使用することができる。

坂井地区 I 班



- 地震が発生したときには、レンガが割れて避難する時に気をつけて避難しなければならない。
- 古いブロック塀は、地震が発生したときに倒れる可能性があるので気をつける。

坂井地区 I 班



- 災害時には、スーパーマーケットで食料が手に入る。品物が無くなれば、補充には時間がかかる。
- 駅周辺には、新しくなったが、地震が発生した場合には電車を使う人でごった返す可能性がある。

滝の宮地区 J班



山の上から落ちてくる岩を防ぐネットが設置されているが、周辺を通るときには注意しなければならない。



ブロックが倒れてきそうなので、避難する際には向いていない。

滝の宮地区 J班



AEDは、心肺停止のときに使用する。
訓練をしておく必要がある。



公民館には、災害時に使用する資機材がある。

滝の宮地区 J班



滝の宮地区の危険区域がかかれていますので、大雨の時には十分注意しないといけません。



平成16年災害の時には、滝の宮大池の水があふれ、周辺の民家が浸水した。

滝の宮地区 J班



山ののり面が、崩れてこないようにコンクリートで補強している。



水があふれてこないように調整できるゲートが設置されている。

滝の宮地区 J班



➤ 災害時
この地図は、土砂崩れが起こりそうな場所が分かるから便利である。



➤ 災害時
人を助ける時、救助工具があれば便利である。

滝の宮地区 J班



災害時、川の水が溢れそうになったとき、これを開けると、水がここに流れる。



災害時、在庫がある限り、無料で飲み物がもらえる。